

エース会九州交流会も熊本で

各地から会員が参加

三菱ケミカルアグリドリウム(株)西日本オフィス主催の第13回エース九州交流会が7月16日に熊本市内のくまもと森都心プラザにおいて開催された。今回は全野研熊本大会に併せて九州各地から31名の会員が参加した。

西日本オフィス鈴木親久氏の司会で1時半より開会。はじめに昨年エース九州の会長に就任した池田敏郎会長が次のように挨拶。

共通の問題点について勉強

池田敏郎会長挨拶

「本日は交流会にご参加いただきありがとうございます。八代市でいちばん栽培している池田です。おもしろいお願いいた



今年のエース会九州交流会は全野研大会が開かれたため、熊本市内のくまもと森都心プラザにおいて開催された



池田 敏郎会長

全野研と共に歩み64年

取締役農業資材事業部

吉本 和宏部長挨拶



吉本 和宏氏

最初の農業用ビニールを上市し、2年後の2002年には70周年を迎えます。当時ビニールを使った施設園芸は生産者とメーカーの両者とも暗黒時代でスタートしました。皆様の努力で日本農業資材事業部の吉本和宏部長が挨拶。「本日は、皆様と共に新しい施設園芸にお忙しい中、エース九州交流会にご参加いただき誠にありがとうございます。全野研大会が熊本で開催されることになりました。そしてエース会が開設されたことにより、今後は施設園芸において直面的な課題について勉強会を開いたり、情報発信を立ち上げたり、情報発信を立ち上げていただく活動を行ってほしいと考えています。最近ではコミュニケーション手段が変化

しており、ネットで様々な情報を得たり、形も変わってきています。また、エース九州の会員相互の交流、あるいは交流会を通じていた

このあと議題に入り、はじめに農業資材事業部西日本オフィスの増田太郎氏が新製品を紹介し、フィルム資材の紹介を行いました。

⑧年耐久無滴農用フィルム「スーパーダイヤスター」

8年展張可能なフィルムとして昨年の春に登場した。新配合剤の採用で耐久性(強度)と透明度が向上し、8年分の紫外線や雨風を当てて強度がとれ、作物や葉の間に影がでにくく維持していき、パインの影が薄くなるという効果も期待でき、強度を保つだけでなく、高温期における作物の劣化の仕方も改善された。品質や収量の向上が見込める。

⑨灌水チューブ「エバフロ」近傍(きんぽう)の性能を保持する。三菱ケミカルアグリドリウムは、冬場に曇天が続くと、温度上昇が鈍くなって生育に差が生じる場合がある。

⑩灌水チューブ「エバフロ」近傍(きんぽう)の性能を保持する。三菱ケミカルアグリドリウムは、冬場に曇天が続くと、温度上昇が鈍くなって生育に差が生じる場合がある。

8年耐久スーパーダイヤスター

散乱光フィルムも新発売

このあと議題に入り、はじめに農業資材事業部西日本オフィスの増田太郎氏が新製品を紹介し、フィルム資材の紹介を行いました。

今年発売の新製品。スパーダイヤスターの散乱光タイプで、微散乱光により高い面均一散光によりハウス全体に光が行き渡る。スパーダイヤスターと同じ8年展張可能なフィルムとして昨年の春に登場した。新配合剤の採用で耐久性(強度)と透明度が向上し、8年分の紫外線や雨風を当てて強度がとれ、作物や葉の間に影がでにくく維持していき、パインの影が薄くなるという効果も期待でき、強度を保つだけでなく、高温期における作物の劣化の仕方も改善された。品質や収量の向上が見込める。

かっぱランド発売

きゅうりの水耕栽培装置 10a41トンの収量実績

続いて植物工場事業部西日本オフィスの森田正明氏が今春発売開始となった「かっぱランド」について紹介した。短期作業の組み合わせによる高収量の実績を報告した。

埼玉農工がお奨めする葉面散布剤

カツオから抽出した総合アミノ酸

ポニトエキス 作物の登熟を早める 作物の味がよくなる 低温・日照不足に強くなる

ポニトエキス 1号
ポニトエキス 2号
ポニトエキス 523号

トマトの葉先枯れ抑制と実の肥大促進に!

マッスルK 3種類の加里、クエン酸、トレハロース、微量要素が配合されている加里欠乏症対策肥料・葉面散布は1,000倍以上で希釈 (灌漑施肥の場合は500倍以上に希釈)

有機肥料 根の発育を早め、開花結実を促進 日照不足を補います

サンエイヨーK^{up} 食味向上、高品質栽培に

紀州梅酢 梅干し製造工程で添加する糖類、アミノ酸など含有 微生物培養液 細胞分裂促進、根茎葉の老化防止、葉緑素の活性化に効果

サンライトアップ・ネオ (300~500倍に希釈)

埼玉農工幾料販売株式会社
〒347-0116 埼玉県加須市戸室225 TEL 0480(73)5718 FAX0480(73)0619
ホームページ http://www.saitamanoko.co.jp メール mail@saitamanoko.co.jp

埼玉農工園芸技術研 8月9日に定期総会

受賞発表会と講演会も

埼玉農工園芸技術研 13時に再会され、第43回「と題する講演会(会長・川島孝夫氏) 回設野菜立毛共進会」が行われる。

8月9日(金)に鴻巣市 14時10分から、施設野菜の部で1位になり、 14時10分から、施設野菜の部で1位になり、 14時10分から、施設野菜の部で1位になり、 14時10分から、施設野菜の部で1位になり、

埼玉農工園芸技術研 13時に再会され、第43回「と題する講演会(会長・川島孝夫氏) 回設野菜立毛共進会」が行われる。

8月9日(金)に鴻巣市 14時10分から、施設野菜の部で1位になり、 14時10分から、施設野菜の部で1位になり、 14時10分から、施設野菜の部で1位になり、 14時10分から、施設野菜の部で1位になり、

埼玉農工園芸技術研 13時に再会され、第43回「と題する講演会(会長・川島孝夫氏) 回設野菜立毛共進会」が行われる。

8月9日(金)に鴻巣市 14時10分から、施設野菜の部で1位になり、 14時10分から、施設野菜の部で1位になり、 14時10分から、施設野菜の部で1位になり、 14時10分から、施設野菜の部で1位になり、